

日本医療大学大学院

保健医療学研究科

日本医療大学 総長

島本 和明

「保健医療の実践的なリーダー」の育成



高齢者療養支援領域

高齢者療養支援において中核をなす、看護学とリハビリテーション学の2分野で、それぞれに専門性の高い臨床研究遂行能力を有し、かつ現場における深い相互理解に基づいた多職種協働でのチーム医療を実現できる、保健医療の実践的な現場リーダーを育成します。

診断技術領域

臨床診断に関連する診療放射線学、臨床検査学の2分野で、相互の最新知識を共有し、相互に理解を深め、特に共に従事できる超音波検査やMRI検査での理解を強め、臨床診断の現場での連携、チーム医療を実現できる、保健医療の実践的な現場リーダーを育成します。

大学院名	研究科名	入学定員（収容定員）
日本医療大学大学院	保健医療学研究科	6名（12名）

大学院保健医療学研究科で何を学べるの？

1. 高齢者療養支援領域

- 医療・介護の現場における協働・連携が重要な看護学、リハビリテーション学の2分野で知識と技術を相互に修得し、新たな方向性を創造できる研究の遂行能力
- 地域の現状と課題、ニーズを適切に把握し、高齢者の健康の保持・増進、疾病予防、福祉の向上に資するための実践的能力

2. 診断技術領域

- 臨床診断に関連する診療放射線学と臨床検査学2分野で、診断学に関する最新の知識と技術を相互に理解・修得し、各々の分野における臨床能力
- 地域医療の診断検査領域の指導者として活躍できる能力
- 診療放射線技師と臨床検査技師が共に従事できる超音波検査とMRI検査の診断・技術を深化する能力



医療と福祉の現場から誕生した

日本医療大学